

第 30 回(2014) 京都賞記念ワークショップ 先端技術部門

テーマ: バイオマテリアル研究の最前線

日時: 2014 年 11 月 12 日(水) 10:00~12:30、14:00~16:00

場所: 国立京都国際会館

趣旨: 第 30 回(2014)京都賞先端技術部門バイオテクノロジー及びメディカルテクノロジー分野の受賞者に MIT のロバート・サミュエル・ランガー博士が選ばれました。そこで弊社主催、京都大学再生医科学研究所田畑泰彦先生に企画をお願いし、専門家を招いてワークショップを計画しております。

このワークショップは、今後のわが国におけるバイオマテリアル研究の益々の発展を願い、研究者向けに参加・聴講無料で開催させていただくものです。受賞者を囲んで、分野を代表する研究者や専門家により、受賞者の業績に関連した専門的な発表や討論が行われ、直面する諸問題の解決や、新たな創造に向けて、活発な意見交換がなされることを期待しております。

言語: 英語

企画: 田畑 泰彦 [京都大学再生医科学研究所 教授]

プログラム:

- |       |   |
|-------|---|
| 開会挨拶  | 橋田 充 [京都大学大学院薬学系研究科・教授]   |
| 午前の部  | 「組織工学と再生医療」<br>司会 田畑 泰彦   |
| 受賞者講演 | ロバート・サミュエル・ランガー [先端技術部門 受賞者]<br>「バイオマテリアルとバイオテクノロジー —初の血管新生阻害剤の発見から放出制御 DDS の進展と組織工学の創出まで—」 |
| 講演    | 田畑 泰彦<br>「バイオマテリアル技術からみた再生医療 —再生治療と再生研究—」   |
| 講演    | 中村 雅也 [慶應義塾大学医学部整形外科 准教授]<br>「脊髄再生医療の実現に向けて」  |
| 午後の部  | 「DDS と薬物治療」<br>司会 橋田 充  |
| 講演    | 高倉 喜信 [京都大学大学院薬学系研究科 教授]<br>「核酸を基盤とするナノメディシンの最適化設計」   |
| 講演    | 片岡 一則 [東京大学大学院工学系研究科・医学系研究科 教授]<br>「難病の標的治療に向けたスマート・ナノシステムの創製」                              |
| 講演    | 菊池 寛 [エーザイ株式会社 理事]<br>「DDS 医薬品開発における種差の問題」  |
| 閉会挨拶  | 橋田 充  |

主催: 公益財団法人 稲盛財団

後援: 京都府、京都市、NHK

協賛: 高分子学会、整形外科学会、日本炎症・再生医学会、日本癌学会、日本口腔外科学会、日本再生医療学会、日本人工臓器学会、日本創傷治癒学会、日本 DDS 学会、日本バイオマテリアル学会、日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬剤学会、日本薬物動態学会、日本臨床分子医学会

申込方法: 入場無料 先着 150 名。稲盛財団 HP 内の専用申込フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

<http://inamori-f.or.jp/>

入場票は後日お送りします。

お問い合わせ: 稲盛財団 京都賞事務局

075-371-8150

〒600-8411 京都市下京区水銀屋町 620